

平成28年5月26日(木)
国土交通省関東地方整備局
横浜国道事務所・京浜河川事務所

記者発表資料

首都圏における災害発生に備え
災害対策用機器の合同操作訓練を実施します

国土交通省では首都圏における災害発生時に迅速且つ確実に災害復旧を行うため、排水ポンプ車・対策本部車等の災害対策用の機器を配備し、災害発生に備えております。この度、神奈川県内の地方自治体、国土交通省8事務所及び災害協定会社による合同の「災害対策用機器操作訓練」を6月1日に実施します。この訓練は毎年度実施しており、昨年度(H27)は総勢83名が参加しています。

平成28年度災害対策用機器操作訓練 概要

排水ポンプ車等の災害対策用車両の設置及び操作訓練、並びに衛星小型画像伝送装置(Ku-SAT II)の設営訓練を実施し、災害発生時の緊急対応に備えます。

- 日 時 平成28年6月1日(水) 13:00~17:00 (12:30受付開始)
- 会 場 大師河原防災ステーション [川崎市川崎区大師河原1丁目地先]
- 対象機器 ①対策本部車、②待機支援車、③排水ポンプ車、④照明車
⑤衛星小型画像伝送装置

☆平成27年度実施状況☆



(照明車)



(排水ポンプ車)



(対策本部車)

【取材について】

訓練当日は取材可能です。また、会場内での駐車も可能です。取材を希望される場合は、訓練当日、直接会場にお越し頂き、受付をお願いいたします。

※訓練は小雨決行ですが、中止となる場合は当日の11時までに「横浜国道事務所ホームページ」にてお知らせします。 [URL] <http://www.ktr.mlit.go.jp/yokohama/>

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ
横浜海事記者クラブ
川崎記者クラブ

神奈川建設記者会
横浜市政記者会

神奈川県政記者クラブ
横浜ラジオ・テレビ記者会

問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局
横浜国道事務所
副 所 長 ひしかわ りゅう
菱川 龍
管理第二課長 ふるや あきひさ
古谷 明久
電話045-311-2981(代表)

国土交通省関東地方整備局
京浜河川事務所
副 所 長 たけもと たかゆき
竹本 隆之
防災情報課長 せき ひとし
関 等
電話045-503-4000(代表)

対象機器写真（1）



【対策本部車】

この車両は、災害現場で現地対策本部として、指揮、連絡、会議等に使用されます。運転席後ろの架装部分が、左右に広がる拡幅構造となっており、拡幅した時は約20㎡の広さがあります。



【東日本大震災（H23.3宮城県岩沼市）同型機】

【排水ポンプ車】

この車両は、洪水時に湛水した水を、河川に排水する目的で使用されます。訓練で使いますポンプ車は、1分間に約30m³の水を排水する能力があります。同様の機能を持つ車両が、東日本大震災発生時に、津波で冠水した仙台空港の排水で使用されました。



【大島災害派遣（H25.10東京都大島町）同型機】

【照明車】

この車両は、夜間や荒天時に災害復旧作業が容易に行えるよう、現場作業に必要な明るさを確保する目的で使用されます。同様の機能を持つ車両が、東日本大震災、大島災害時に現場で使用されました。

対象機器写真（2）



【東日本大震災派遣（H23.3宮城県石巻市） 同型機】

【待機支援車】

この車両は、災害現場に派遣された職員等の、休息・仮眠スペースとして最前線に設置されて使用されます。

この車両は、東日本大震災発生時に、現地作業員の休息用で使用されました。



【昨年度の操作訓練】

【衛星小型画像伝送装置】

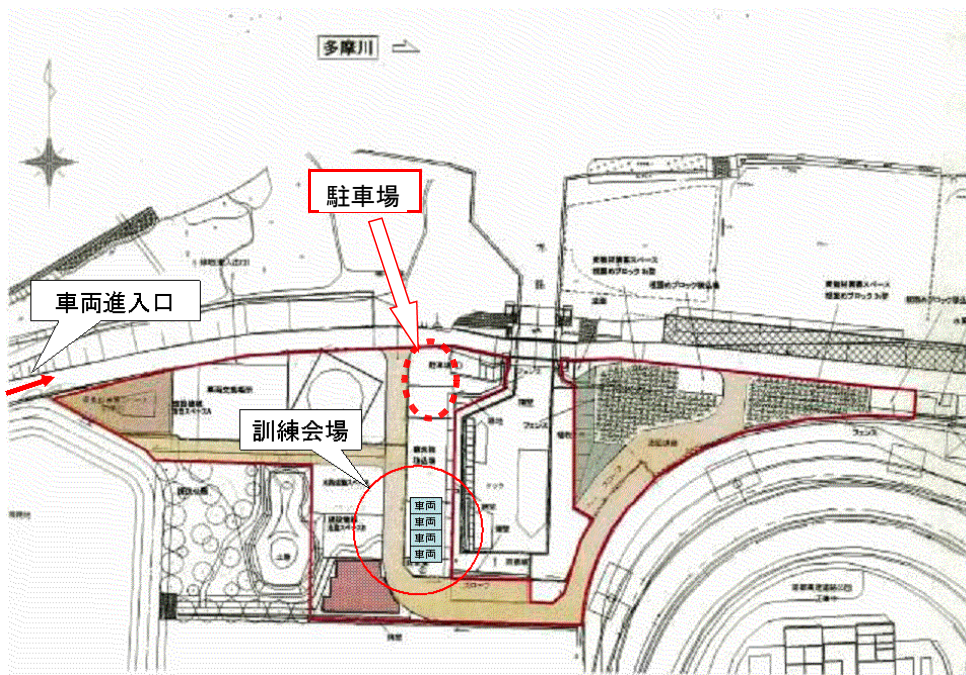
この機器は、災害に強い衛星通信回線を使用し、現場で撮影された画像の送信等に使用されます。

この機器は、東日本大震災発生時に、被災現場の情報収集で使用されました。

会場案内図



(会場周辺図)



(防災ステーション平面図)

参加予定組織

国土交通省

京浜河川事務所
相模川水系広域ダム管理事務所
京浜港湾事務所
東京湾口航路事務所

川崎国道事務所
横浜営繕事務所
横浜港湾空港技術調査事務所
横浜国道事務所

地方自治体

神奈川県県土整備局
川崎市建設緑政局

横浜市消防局
相模原市都市建設局

その他

各事務所災害協定会社